

桜から始まった花のリレーは、紅岩に咲く岩ツツジで一区切り。すがすがしい新緑の季節も過ぎ、雲の多い季節となりました。ジメジメとした日が続くようになってきましたが、これが過ぎれば“山の家”最高の季節!“夏”を迎えます。

会員の皆様はお元気でしょうか。何かの折には気楽に心身とものリフレッシュも兼ねて、“鳳来 山の家”へお立ち寄りいただければ大歓迎です。

さて、ようやく“山のたより・ペーパー版”を発行することとなりました。大変お待たせして申し訳ありませんでした。年に4回の発行を目標にがんばっていきます。よろしく願いいたします。

山の便り・1

1. ホームページ開設

ようやく、ホームページを完成(3/15・試験公開開始)させました URLは

<http://www.ne.jp/asahi/hourai/yamanoie/> です

写真を多くし、“今”の「鳳来 山の家」をお伝えする予定です。ぜひともご覧ください

2. “我家 鳳来 山の家”オープンについて

来年(2010年)以降60歳までにはオープンできたらと頑張っていきます

3. 秋の収穫祭について

会員案内で“秋の収穫祭”の開催としていましたが、まだパワー不足で今年度は難しいです。オープン後を目指します。

山の便り・2

☆ キツネ現る

6月14日キツネが現れました。まだ若いようですがやせ細り歩くのもヨタヨタの感じでした。キツネは日本では古来より信仰の対象でした。有害動物というのではなく、人間との関係は深かったと思われます。しかし、キツネは時には鶏を襲ったり悪さをするようです。一方、野鼠を食べたり、猪の子供(ウリポウ)を食べ必要以上に猪の数が増えるのを押さえたり、人間にとって役にも立つようです。ある国では、野鼠対策にキツネを使っているところもあるようです。よくよく見ると、愛嬌のある顔で親しみやすいですが、寄生虫の問題、糞尿の強い匂いもあり、人間との同居は難しい気もします。自然の動物との共生。彼らに餌の十分ある地域、環境を保障し人間と一線を引いた状況で共生するのが一番でしょう。豊かな自然は絶対残さなければと思います。



お願い

☆e-mailアドレスをお持ちの方は連絡ください

“山のたより”は、メール版とペーパー版を発行する予定です。メール版は4月に第1号を発行し今回は2号となっています。e-mailアドレス(携帯電話除く)をお持ちの方は下記へご連絡いただくと助かります

連絡先e-mail : hourai@home.email.ne.jp

※ このお便りは、鳳来 山の家会員の方でe-mail(携帯除く)登録されていない方に送っています。不要の方、心当たりのない方は担当 原田まで連絡ください

連絡先 0536-36-0678(鳳来 山の家 : 担当 原田)